

～平成25年度和歌山県高等学校総合体育大会～ 各クラブの結果

卓球部・男子団体 ソフトテニス部・女子団体 カヌー部・K-4は近畿大会出場

バレーボール部

【予選グループ戦】
 新翔2-0伊都
 予選勝ち抜け、決勝トーナメントへ

【決勝トーナメント】
 新翔2-1桐蔭
 新翔0-2神島
 ベスト16進出

卓球部

【男子団体】
 1回戦
 新翔高校3-0星林高校
 2回戦
 新翔高校3-2和高専
 準々決勝
 新翔高校1-3近大新宮

【男子ダブルス】
 瀧谷・嶋本 2回戦進出
 川上・下玉 2回戦進出
 笹木・辻 2回戦進出
 原田・真砂 1回戦敗退

【女子ダブルス】
 川上・岩上 2回戦進出

【男子シングルス】
 川上 4回戦進出
 ベスト32
 嶋本 2回戦進出
 真砂 2回戦進出
 瀧谷 1回戦敗退
 下玉 1回戦敗退
 原田 1回戦敗退
 笹木 1回戦敗退
 辻 1回戦敗退

【女子シングルス】

川上 1回戦敗退
 岩上 1回戦敗退
 菊地 1回戦敗退

カヌー部

【K-4 500m】
 決勝
 里中、西山、久保、道阪 組
 4位

【K-2 500m】

準決勝
 久保、道阪組 6位→敗退
 里中、西山組 9位→敗退

【K-1 500m】

準決勝
 道阪 凌 7位→敗退
 準決勝
 里中 啓志 8位→敗退

準決勝

西山 将広 6位→敗退
 予選
 久保 光希 転覆→失格

サッカー部



1回戦vs市立和歌山高校
 0-3敗退

バスケットボール部

女子は念願の1勝!

【男子】
 新翔一高野山

第1クォーター 3-16
 第2クォーター 15-25
 第3クォーター 17-24
 第4クォーター 23-20
 合計 58-85

【女子】

新翔一日高
 第1クォーター 9-7
 第2クォーター 10-8
 第3クォーター 9-15
 第4クォーター 20-13
 合計 48-43

新翔一市和歌山
 第1クォーター 6-26
 第2クォーター 3-37
 第3クォーター 3-38
 第4クォーター 6-36
 合計 18-137

ソフトテニス部

【男子団体】

1回戦
 新翔0-3串本古座高校

【男子個人】

竹内・田村組 住谷・阪本組
 3回戦敗退
 木野口・岡泉組 上根・太田組 室野・的場組
 4回戦敗退
 角・山本組

【女子団体】

5位
 1回戦
 新翔3-0近大新宮高校
 2回戦
 新翔2-0伊都高校

3回戦

新翔0-2信愛高校



【女子個人】

1回戦敗退
 辻・中村組
 4回戦敗退(ベスト32)
 上根・前田組
 白倉・山本組

ラグビー部

<県高校春季選手権大会>

1回戦
 新翔高校0-47和歌山工業高校

剣道部

【男子個人戦】

初戦敗退

【女子個人戦】

初戦敗退

空手道部

箕島高校で行われた空手道競技の部は、1日に男子個人形に1年4組栗原諒信が出場し、1回戦を勝ち、2回戦で準優勝した熊野高校の選手に敗れました。2日、男子個人組手に、1年1



団体は16年ぶり11回目のインターハイ出場

【女子団体】

1回戦
 新翔高校3-0星林高校
 2回戦
 新翔高校1-3新宮高校

【男子団体】

1回戦
 新翔高校3-0紀央館高校
 2回戦
 新翔高校3-1向陽高校
 決勝
 新翔高校3-2新宮高校

【女子シングルス】

大山 2回戦
 清水 ベスト32
 西村 ベスト32

浪花 2回戦

峪 2回戦

【女子ダブルス】

清水・西村 2回戦出場
 大山・浪花 3回戦出場

【男子ダブルス】

仲・東 優勝
 米川・谷口 3回戦出場
 吉川・尾崎 2回戦出場

【男子シングルス】

仲 ベスト16
 米川 ベスト32
 吉川 3回戦出場
 谷口 3回戦出場
 東 ベスト8
 尾崎 2回戦出場

バドミントン部 男子団体・男子ダブルス(仲・東ペア)優勝

全員が1年生ということで、高校生として出場する初めての大会で、緊張した中、実力を発揮することはできませんでした。今後、自分たちをどう成長させるべきかを考えていくきっかけになればと思います。

月刊 新翔タイムズ

第59号
 新翔タイムズ
 編集室
 発行・熊野新聞社

「七夕飾り」で交流

5月13日にみさき訪問に先駆けて、オリエンテーションを行い、同月に先頭を切って1組が訪問を実施した。6月3日



老人保健施設みさき訪問

27日から2年生4クラスの間を実施した。6月3日に先頭を切って、オリエンテーションを行い、同月に先頭を切って1組が訪問を実施した。6月3日



6月11日、新宮保健所の田井紳子氏を講師に招いて、1学年の生徒を対象に防煙教室を実施した。タバコに含まれる3大有害物質(ニコチン・タール・酸化炭素)について、それぞれの害を映像や具体物を用いて分かりやすく説明してもらい、がんばりだてなく、パーシヤ病(指先や足を切断しなければならなくなる)になる危険があること、吸い始めた年齢が低ければ低いほど発がん性が高くなることを教わった。また、たばこは老化促進剤であり、肌や髪、歯をむしばんでいくこと、他者や胎児へも大きな害

初めての「1本」吸わないで 1学年が防煙教室

クラブ紹介

6月11日、新宮保健所の田井紳子氏を講師に招いて、1学年の生徒を対象に防煙教室を実施した。タバコに含まれる3大有害物質(ニコチン・タール・酸化炭素)について、それぞれの害を映像や具体物を用いて分かりやすく説明してもらい、がんばりだてなく、パーシヤ病(指先や足を切断しなければならなくなる)になる危険があること、吸い始めた年齢が低ければ低いほど発がん性が高くなることを教わった。また、たばこは老化促進剤であり、肌や髪、歯をむしばんでいくこと、他者や胎児へも大きな害

硬式野球部

新翔高校野球部は現在29人(マネージャー2人含む)で夏の大会に向けて、毎日グラウンドで汗を流しています。第95回全国高等学校野球選手権記念和歌山大会は7月12日(金)に具置紀



～夏の選手権に向けて～

開幕まで残り2週間弱となったが、チームの状態は3年生を中心とした選手が中心に士気が高まってきており、日々活気のある練習

今年もいよいよ、暑い暑い夏がやってきました。僕たち3年生にとっては、最後の夏の大会となります。これまでどんなに厳しい練習でも、野球部の仲間と共に乗り越えてきました。少しでも長く仲間と共に野球ができて

に野球ができて、甲子園を目指して頑張りたいと思います。今まで応援してくれた保護者の方々、グラウンドを譲ってくれた方々に支えてくれたサッカー部、ラグビー部の皆さん、僕たちは今まで支えてくれた皆さんに感謝の気持ちを忘れず、最後まで戦って、長い夏にしようと思います。応援よろしくお願ひします。

ができています。昨年の夏を経験している者が多く、今年の夏に懸ける思いは例年以上に強いものとなっているので、監督として、生徒の思いを成績として残せるようにしたい。夏への準備をしっかり整え、万全の状態を迎えたい。

先生の紹介

近藤亜沙子先生

こんにちは。初めまして。和歌山大学大学院から来た近藤亜沙子先生です。出身は福井県で、大学入学から6年間、和歌山市で生活

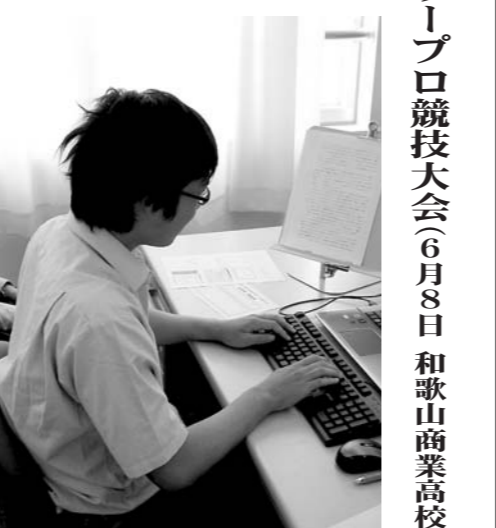
3月末、新翔高校に赴任が決まった時、正直不安でいっぱいでした。慣れない新宮の土地、初めての勤務、

みです。しかしせっかく新宮という自然豊かな土地に来たというので、最近では海や温泉地に行くことが増えました。まだまだ訪れたことのない場所ばかりなので、これからも積極的に外に出たいと考えています。

授業などやっていくのだらうかと悩まされた。けれども実際に学校に赴任し、生徒たちや先生方とお会いして、その不安も緊張も吹き飛びました。いまだ力不足な面も目立つかと思いますが、自分のできる精いっぱいを出し切り、生徒、先生方と有意義な時間を過ごしていきたいと思います。皆さんよろしくお願ひします。

第61回和歌山県高等学校ワイプロ競技大会6月8日和歌山商業高校

昨年、本校で行われたワイプロ選手権大会に続き、本年度も新翔高校より商業クラブの部員2人が出場した。速さと正確さを競う競技には、県内の高校生50人が参加した。本校生徒は12位と14位という結果であった。塩崎晃輔君が優良賞として表彰された。



地域から学ぼう 寺前俊二氏が講演

5月24日、1年の「産後二氏より講演をいただいた。新宮・東牟婁地域の観光協会事務局長・寺前俊二氏が講演をいただいた。この講演で生徒は世界遺産にも登録されているこの地域をあらためて学習することができた。

5月24日、1年の「産後二氏より講演をいただいた。新宮・東牟婁地域の観光協会事務局長・寺前俊二氏が講演をいただいた。この講演で生徒は世界遺産にも登録されているこの地域をあらためて学習することができた。

観光甲子園に向けて 本格的なプラン作成スタート

新翔高校・地域文化系列では恒例となっている「観光甲子園」に向けて、本格的に観光プラン作成が始まっている。過去3年連続で入賞していることもあって、本戦出場を目指して取り組んでいる。地域文化系列の生徒は2年次からこの「観光甲子園」に向けて準備するのだが、今年に入ってから体験学習を実施し、プラン作りの

観光甲子園に向けて 本格的なプラン作成スタート

新翔高校・地域文化系列では恒例となっている「観光甲子園」に向けて、本格的に観光プラン作成が始まっている。過去3年連続で入賞していることもあって、本戦出場を目指して取り組んでいる。地域文化系列の生徒は2年次からこの「観光甲子園」に向けて準備するのだが、今年に入ってから体験学習を実施し、プラン作りの

観光甲子園に向けて 本格的なプラン作成スタート

新翔高校・地域文化系列では恒例となっている「観光甲子園」に向けて、本格的に観光プラン作成が始まっている。過去3年連続で入賞していることもあって、本戦出場を目指して取り組んでいる。地域文化系列の生徒は2年次からこの「観光甲子園」に向けて準備するのだが、今年に入ってから体験学習を実施し、プラン作りの